

やまもも小中一貫義務教育学校 開校へ

～高知から世界へ対話で育てる新しい学校～

四国初！イエナプラン教育学校 開校



学校法人やまもも学園

設置計画に至った経緯

現代の学校現場をめぐる状況として、不登校児童・生徒の急増や教員不足における学びの質の低下、またSNS等によるトラブルなど、生きづらさを感じている子ども達の現状が大きな問題となっています。それに加え、子ども達の自己肯定感や幸福度、社会への希望等が諸外国と比べて相対的に低い現状が数値化され、社会的にも大いに危惧されています。

今後、高知の子ども達が生き生きと自分らしく活躍するためには、これまでの学校教育を乳幼児期から青年期に至るまで根本的に見直し、個人を尊重し、多様性を認めながら、社会に貢献できる人財の育成が急務だと考えます。

教育方針

日本の教育において、現在の学習指導要領は、『生きる力を育み、主体的で対話的な学び』を掲げていますが、実際の学校現場では、一斉授業等の指導形式一つとってもほとんど変化しないまま、画一的で受動的な学びが**150年間**続いていると考えます。一方で、世の中がめまぐるしく変化し、価値観も激変していく中で、学校現場への適応に苦しむ子どもたちが多く見られるようになりました。

そこで、やまも学園では、『乳幼児期から青年期まで連続性のある教育』に重点を置き、幼い頃から自分の頭で考え行動できる子ども達を育てることで、児童期、青年期も学校現場で能動的に学びを深め、枠にとらわれない個性を発揮する人財を育成することを目的に、2022年から幼保連携型認定こども園2園（芸術学園幼稚園・桜井幼稚園）に、**イエナプラン教育**を取り入れました。そして、2024年に保育・幼稚園段階では**全国初のイエナプラン教育認定こども園**として大きく舵を切りました。

新たな教育を取り入れたことで、子ども達が主体的に考え行動し、発言する姿が多く見られると同時に、保育者が固定観念にとらわれず、従来の“指導”から、子ども達の本質的な考えや感性を“導く”方法にシフトチェンジすることができ、まさに今こども家庭庁が進めている“こどもまんなか政策”の実践版とも言える教育が進んでいます。

今回、新たにやまも学園の小中一貫義務学校を開校することで、時代を担う子ども達の人格形成に関わる大事な時期に子どもたちを真ん中に置き、自己肯定感を高め、保護者や地域の人々と、ともに学びともに交流することを大切にしながら、**新たな時代を生きぬく人間力を育てます。**



設立に向けた現状

『激動の時代を生き抜く高知の子どもたちが、10年・20年後に輝くためには、乳幼児期からの新たな教育が必須です。今、時代の変化とともに教育を変えることが、高知にとって将来の財産になる』との思いを胸に、2022年からイェナブラン教育を進めていく中で、子ども達の自主性などに成果が現れてくると、保護者や弊団の職員から、児童期・青年期にも人間力を育むイェナブラン教育学校を創ってほしいという要望があり、現在の高知の不登校の子ども達の多さなども鑑み、早急に文科省が進める“主体的・対話的で深い学び”ができる教育を進めるべきだと、2023年9月からやまもも小中学校設立に向け準備を進めて参りました。

イェナブラン教育を広く知ってもらおうと活動する中で、2024年7月、弊団独自のイェナブラン講演会実施後には、県内外の現役の教職員から入職希望の申し込みが続々とあり、高知に移住する教員も増えてきました。中には、日本イェナブラン教育協会代表理事で静岡在住の教員が、弊団の職員に。さらに、京都のインターナショナルスクールの元校長も、弊団のマネージングアドバイザーとして従事するなど、イェナブラン教育だけでなく、英語教育にも力を入れる体制が整っています。そして既に、10人以上の入職希望教員と勉強会を重ね、その教員とともに2025年3月末に行った初のオープンスクールでは、大きな反響を得ました。

イエナプラン教育とは

イエナプラン教育は、ドイツで始まりオランダで広がった、一人ひとりをかけがえのない個人として尊重しながら自律と共生を学ぶオープンモデルの教育です。

ドイツの教育学者ペーター・ペーターセンが創始、日本では2010年に日本イエナプラン教育協会が結成されました。

2019年には、長野県に日本初のイエナプラン教育校 大日向小学校が開校、2022年には広島県に公立初のイエナプラン教育校 常石にも学園が開校しました。

そして、2024年にはやまも学園の幼保連携型認定こども園 芸術学園幼稚園と桜井幼稚園が乳幼児段階で初めてイエナプラン教育校として認定を受けました。その他、大分県や宮城県等の学びの多様な学校でもイエナプラン教育校が誕生しています。



対話を重視したサークルタイムのイメージ



子どもを真ん中に置いた教育

2024年2月28日

全国初！幼保連携型認定子ども園 桜井幼稚園・芸術学園幼稚園

イエナプラン 100周年！

講師：リヒテルズ直子

リヒテルズ直子さんは、イエナプラン教育の第一人者として、1992年にイエナプラン教育を日本に紹介されました。その後、イエナプラン教育の普及に努め、多くの教育者や保護者にイエナプラン教育の魅力を伝え、多くの子どもたちがイエナプラン教育の恩恵を受けています。現在は、リヒテルズ直子教育研究所の代表理事として、イエナプラン教育の普及に努めています。



7都市でイベントが開催されます

大分県	高知県
2024年10月31日 (木) 午後 一般公開 700名 主催 大分県立大学 テーマパーク 大分県実行委員会	2024年11月 8日 (金) 午後 一般公開 800名 主催 高知県の教育委員会
広島県	富山県
2024年11月2日3日 (土日) 一般公開 100名 主催 広島イエナプラン教育協会	2024年11月10日 (日) 午後 一般公開 200名 主催 学校法人大川学園
東京都	長野県
2024年11月 5日6日 (土日) 一般公開 400名 主催 学校法人やまもも学園	2024年11月15日 (金) 午後 一般公開 400名 主催 学校法人浅井学園 大井町小学校 大井町中学校
東京都	東京都
2024年11月16日 (土) 午後 一般公開 400名 主催 学校法人やまもも学園	2024年11月16日 (土) 午後 一般公開 400名 主催 学校法人やまもも学園

『イエナプランスクール認定』



各園への認定証

やまもも学園の取り組み内容等

- 2022年～イエナプラン教育の第一人者『リヒテルズ直子』さんの研修をやまもも学園の全教職員が受講し、毎年研修を受けています。
- 2024年、イエナプラン100周年記念イベントとして、オランダからリヒテルズ直子さんをお招きし、全国7都市で講演会は行われました。本学園では、11月5日6日に2回講演を実施しました。イエナプラン教育は、公教育にも広がりつつあり、名古屋市では、10年以上前から教育委員会をあげての取組が行われています。
- イエナプラン教育を導入してから、子どもたちの『自分で考えて行動し、発言できる』場面が顕著に見られるようになりました。対話を中心に保育活動をする中で、自分の意見だけでなく他者の発言に寄り添い、お互いを認め合う姿や発表会や運動会で子どもたちが主体性をもってやりたい事を決め、やりぬく力や責任力、仲間意識が生まれている事などから大人の想像をはるかに超えた子どもたちの自主性や創造力、発信力が育まれています。
- 2025年4月からは、日本イエナプラン教育協会の代表理事を務めている、濱大輔氏が静岡県から高知県へ移住し、本学園の職員として学園全体のアドバイザー業務を行っています。

やまもも学園の目指す子ども像
人格形成に重要な0歳から15歳までの連続性



カリキュラム

自らの学びや成長に合わせて、学習計画をたて、主体的に学ぶことをベースに、学習の中にはアクティビティを取り入れ、対話を中心に『遊びから学ぶ』ことで自発的に学ぶ意欲を高める。また行事なども協働しながら計画し、リフレクションする。



【探究学習（ワールドオリエンテーション）】

自らが興味関心のある事柄を、客観的に理解しながら、事実をもとに、論理的かつ批判的に考え、自分の言葉で発信する。

【英語教育】

探究学習等で培った母語である日本語での表現力や思考力を土台にして、独自のカリキュラムによる英語教育に力をいれていきます。

学力評価

子ども達が立てた計画がそれぞれの成長に合わせてどのように達成できたのかを、子ども達と保護者として話し合っ評価する

クラスメイトは異年齢

異年齢学級で教え合い、生きた英語に親しむ環境の中で自ら学び、楽しみながら世界へ踏み出す力を共に育み合います。

児童・生徒数の見込み

	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年	2034年	2035年	2036年
1年	60	60	60	60	60	60	60	60	60
2年	30	60	60	60	60	60	60	60	60
3年	30	30	60	60	60	60	60	60	60
4年	10	30	30	60	60	60	60	60	60
5年	0	10	30	30	60	60	60	60	60
6年	0	0	10	30	30	60	60	60	60
7年	0	0	0	10	30	30	60	60	60
8年	0	0	0	0	10	30	30	60	60
9年	0	0	0	0	0	10	30	30	60
児童数	130	190	250	310	370	430	480	510	540

※募集学年は、年度の状況により変わります。

イエナプラン教育小学校についてのアンケート調査結果

令和6年3月18日 回答人数 219人

問1. 本学園のイエナプラン小学校は私立小学校になりますが、通わせたいと思いますか。



問2. 通学時間はどの位まで可能ですか（車を使用した場合の自宅から学校までの時間）。



問3. スクールバス通学を希望されますか。



問4. 放課後、学童やお稽古（バレエ、サッカー等）を希望されますか。



問5. 学校給食を希望されますか。



問6. 「はい」と回答された方に質問です。幼稚園のようなオーガニック給食を希望されますか。



問7. 学校指定の制服は必要ですか。



保護者アンケートの結果、「新設校へ入学を希望する」との回答が18.3%（40件）に達し、さらに「わからない」と回答した保護者が56.6%（124件）にのぼることからも、具体的な情報提供が進めば入学希望者が増加する可能性が高いことが示唆されている。

特に、「わからない」と回答した保護者からは、開校予定地が明確でないため通学の可否を判断できない、イエナプラン教育の詳細についてさらに理解を深めたいといった意見が寄せられており、今後、開校場所の正式発表や教育内容の詳細な説明を行うことで、さらなる入学希望者の確保が可能であると考えられます。

※アンケート調査は随時行います。



学校法人やまもも学園の歴史

- 1964年 芸術学園幼稚園開園
- 1969年 桜井幼稚園開園
- 2011年 小規模保育施設
さくらんぼ園開園
- 2015年 桜井幼稚園
芸術学園幼稚園
幼保連携型認定こども園に
- 2018年 企業主導型保育事業
さくら保育園開園
- 2018年 地域子育て支援センター
さくらんぼの森 開設
- 2018年 地域子育て支援センター
マンマン 開設
- 2028年 高知イェナプラン教育校
やまもも小中学校 開校予定
やまもも高等学校 開校予定



【問い合わせ先】

やまもも小中学校設立準備室

学校法人やまもも学園

〒780-0821 高知県高知市桜井町一丁目9-14番地

TEL：070-5653-0450